

キッピッピ

三田市立図書館



2026 年



8月



ほん

あたらしい本がはいったよ



ちいさな紳士 ^{しんし} バートルビー

マット・フェラン／文と絵 椎名 かおる／訳

あすなろ書房 2026 年 5 月 Eフエ

ぼうしをかぶりネクタイをした、ちいさな紳士^{しんし}バートルビー。
 クラスのみんなで、もっきをえんそうしたり^{うた}歌^{うた}を歌ったり
 しても「ぼくは、ちょっと…」と、おことわりばかり。そんな
 バートルビーがお絵かきの時間^えに先生^{じかん}に何か^{せんせい}聞いています。
 いったい^{なん}何^いて言っているのかな。



なきむし なきこちゃん

ザ・キャビンカンパニー／作 福音館書店 2026 年 5 月 Eザキ



しくしく、えーんえーん。なきこちゃんは、なきはじめ
 ました。おおつぶのなみだは家^{いえ}の外^{そと}へあふれだし、とう
 とうなみだの海^{うみ}ができました。なきこちゃんは、広い^{ひろ}
 なみだの海^{うみ}をただよいます。なみだがとまらないとき、
 この絵本^{えほん}をひらいてみてはいかがでしょうか。

《本館》なぜ なぜ ふしぎっておもしろい！

みのまわりの「なぜ？」をきっかけに、^{あた}新しいはっけんや^し知る^{たの}楽しさを^み見つけられる
ような^{ほん}本をあつめました。

いろが みえるのは どうして？

キャサリン・バー／作 ユリヤ・グウィリム／絵 千葉 茂樹／訳
小学館 2019年12月 Eグウ

わたしたちのまわりにあふれている^{いろ}色。この^{ほん}本では、^い生きものたちが
みえている^{いろ}色のせかいや^{そら}空が^{あお}青い^{りゆう}理由など、^{いろ}色にまつわるいろん
なひみつがしょうかいされています。

《ウディタウン分館》^{なつ}夏はおまかせ

^{ことし}今年の^{なつ}夏はどうすごしますか？^{げんき}元気いっぱい^{なつ}に^{たの}夏を楽しめる^{ほん}本や^{なつやす}夏休みのしゅくだいに
^{ほん}やくだつ本をあつめました。

へんしんみず！

川村 康文・小林 尚美／構成・文 遠藤 宏／写真
岩崎書店 2025年7月 Eエン

つめたい^{みず}水がきもちいいきせつです。^{みず}水ってなんだかふしぎ。ごく
ごくのめたり、カチコチにこおったり、いろん^なすがたにへんしん
します。^{みず}水のふしぎをやさしく^{まな}学んでみましょう。



《藍分室》ばけばけおばけちゃん

あつ〜い^{なつ}夏はおばけの^{ほん}本でひんやりしませんか？かわいいおばけやこわ〜いおばけが^で出
てくる^{ほん}本をあつめました。ゾクゾクわくわくを^{たの}楽しんでくださいね！

オバケや

富安 陽子／文 鈴木 のりたけ／絵
小学館 2024年4月 Eスズ

オバケやのしごとは、^{いえ}家の中や^{なか}まちの中^{なか}のあちこちにかくれている
オバケをつかまえることです。さて、どうやってつかまえるのでしょ
うか？どんなオバケがかくれているのかさがしてみましよう！





ほん みつけたよ！こんな本



ジオジオの たんじょうび



岸田 衿子／著者 中谷 千代子／画家
あかね書房 1970年10月 Nキシ

ジオジオは、おかしずきのライオンのおじいさん。もうすぐ70才^{さい}になるので、おいわいにとくべつなケーキ^{ちゅうもん}を注文しました。むらじゅうの動物^{どうぶつ}たちは、ジオジオのケーキを作るためおいそがしです。さて、どんなケーキができるのでしょうか？

かき氷^{こおり} 天然氷^{てんねんこおり}をつくる（ちしきのぽけっと20）



細島 雅代／写真 伊地知 英信／文・構成・レイアウト
岩崎書店 2015年5月 58/15

暑い日^{あつ ひ た}に食べたくなる、ひんやりつめたいかき氷^{こおり}。れいぞうこやれいとうこがなかったころは、どうやって氷^{こおり}を作^{つく}ったりほぞんしたりしていたのでしょうか？今も昔^{いま}ながらのほうほうで氷^{こおり}を作^{つく}っている埼玉県の氷屋さんのおはなしです。

と しょかんいん き い 図書館員のお気に入り♪ 「およいでいえにかえりたい」



おかもと かなこ／作・絵 PHP 研究所 2022年6月 Eオカ



あした^{あした}から夏休み。なぎちゃんは、重いランドセルと大きな朝顔^{あさがお}のはちうえをもつて学校^{がっこう}からいえにかえります。とちゅう、まちのけいじばんの横^{よこ}できゅうけいをしました。暑^{あつ}くて、重^{おも}くて、思^{おも}わず「およいでいえにかえりたい……」とつぶやくと、朝顔^{あさがお}がひゅーとのびてきらきら光^{ひか}る水^{みず}のシャワーを出^だしはじめました。読^よんだあとにすずしくなるような夏にピッタリのお話^{はなし}です。

こんげつ かみ 今月の紙しばい

あついぞ あついゾウ

内田 麟太郎／脚本 りとう ようい／絵
童心社 2025年8月 Kア



「あつい、あつい。たまらんぞー。」太陽^{たいよう}がぎらんぎらんとてりつけてきます。池^{いけ}をみつけたゾウは、ざぶーんととびこみます。ひんやり、じわ〜んといいきもち。そこへゾウガメとマントヒヒもやってきて、3びきなかよく入^{はい}っていると、とつぜん池^{いけ}の水^{みず}がもりあがってきました。いったい何^{なに}がおこるのでしょうか。

なるほど！

たべものまめちしき

夏^{なつ}といえば「スイカ」。まっ赤^かな果肉^{かにく}、水分^{すいぶん}たっぷりのひえたスイカは、夏^{なつ}の暑^{あつ}さをふきとばしてくれる食^たべものです。

こんげつ
今月は
「スイカ」
だよ！



乾燥^{かんそう}して太陽^{たいよう}がてりつけるアフリカでうまれたスイカ。西^{にし}の中央^{ちゅうおう}アジアや中国^{ちゅうごく}から日本^{にほん}に伝^{つた}わりました。漢字^{かんじ}では「西瓜^{すいか}」と書^かきます。

英語^{えいご}では「ウォーターメロン」というように、スイカの約^{やく}90パーセントは水分^{すいぶん}です。また、エネルギーにかわりやすい糖^{とう}分^{ぶん}やビタミンもふくまれていて、あせをかいたときにのむスポーツドリンクと同じよう^{おな}なやくわりをもっています。

参考文献 『そだてて あそぼう[27] スイカの絵本^{えほん}』

高橋 英生／編 沢田 としき／絵 農山漁村文化協会 2001年3月 62/01